

## 菰野町 第8期高齢者福祉計画・ 第7期介護保険事業計画の策定にあたって

わが国は、2025年には、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、単身高齢者世帯、高齢者夫婦、認知症高齢者など、支援を必要とする高齢者が増加することが見込まれることから、これらの状況への対応が喫緊の課題となっています。

菰野町の人口は、平成27年では総人口は40,043人、高齢者人口が10,187人、高齢化率25.4%と超高齢社会になっています。高齢者人口は微増傾向を保っているものの、高齢化率については、平成32年には27%を超えることが予想され、寝たきり高齢者や医療と介護の両方が必要となる要介護者、複数の疾病を抱えるなど在宅で医療を受ける方が増加すると考えられています。

このような中、国では、地域包括ケアシステムをさらに推進させるため、自立支援及び重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組の推進、医療と介護の連携の推進、地域共生社会の実現に向けた取組の推進などを掲げています。

これらの状況を踏まえて、今期計画では、「地域包括ケアシステムの強化」、「高齢者・要介護認定者の自立支援と介護保険制度の推進」、「生活支援・介護予防の基盤整備」を重点目標として掲げ、高齢者や介護が必要な人、介護を行う人を支える環境づくりを進めていきます。

また、地域において高齢者を支え、相互に見守り支えあう地域づくりや見守りネットワークなどを進めていき、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができる地域社会の実現を目指していきます。

今後も、地域包括ケアシステムの実現に向けて、町民の皆さまをはじめ、地域の関係者および関係機関との連携及び協働が不可欠となりますので、一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画策定にご尽力賜りました菰野町高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員の皆様をはじめ、ご意見を頂きました皆様に対しまして、厚くお礼申し上げます。



平成30年3月

菰野町長 石原 正敬